

- 問1 少子高齢化が進む日本において、2016年の参議院議員選挙より選挙権年齢が18歳以上に引き下げられました。この選挙では、10歳代の投票率が46.8パーセントとなる一方で、20歳代の投票率はそれを下回るなど、若年層の政治参加のあり方が課題となっています。国が選挙権年齢を引き下げた主な目的として、最も適切な説明はどれですか。(2018年 香川公立入試 類似)
- 若い世代が早い段階から政治に関心を持ち、社会の担い手として主体的に政治に参加することを促すため
 - 有権者の総数を制限することで、選挙管理委員会による開票作業の負担を軽減させるため
 - 学生の政治的活動を法律で厳しく制限し、学校教育における政治的中立を維持しやすくするため
 - 投票率が相対的に高い高齢層の意見が、より強く政治に反映されるような仕組みを構築するため
- 問2 縄文時代の人々が、食物の豊作や子孫の繁栄、あるいは病気や怪我の治癒などを願うための信仰として用いた、女性をかたどった土製の像を何と呼びますか。(2023年 香川公立入試 類似)
- 土偶
 - 埴輪
 - 銅鐸
 - 石包丁
- 問3 地殻変動によって地層や岩盤に力が加わり、ずれが生じたものを断層といいます。このうち、過去数十万年前から現在までの間に繰り返し活動した形跡があり、将来も再び活動して地震を発生させる可能性がある断層を何と呼びますか。(2024年 香川公立入試 類似)
- プレート境界
 - 地溝帯
 - 活断層
 - しゅう曲
- 問4 2000年と2020年の日本の貿易統計を比較すると、輸出入総額におけるアジア諸国の割合が高まっています。このような変化が起きた背景として、日本の製造業が生産拠点を海外へ移転させたことが挙げられますが、これに関連する説明として最も適切なものはどれですか。(2024年 香川公立入試 類似)
- 日本企業が中国などに進出し、現地で生産した製品を日本へ送る「逆輸入」が増えたため、中国が最大の輸入相手国となった。
 - 産業の空洞化を防ぐために政府が輸出を制限した結果、アメリカ合衆国への輸出額が大幅に減少した。
 - 台湾や香港との貿易が途絶えたため、その分を補う形で中国との輸出入総額が増加した。
 - 東南アジア諸国との自由貿易協定がすべて解消されたため、貿易相手が中国一極に集中した。
- 問5 発泡ポリスチレンのカップに100gの水を入れ、電熱線、電圧計、電流計、電源装置をつないだ回路で5分間電流を流し、水温の変化を調べる実験を行いました。この実験において、周囲の空気と水との間で行われる熱の出入りが、測定結果に与える影響についての説明として正しいものはどれですか。(2024年 香川公立入試 類似)
- 実験開始時の水温が室温と同じであれば、実験の前半は周囲から熱を受け取り、後半は周囲へ熱を逃がすことで、誤差を相殺できる
 - 発泡ポリスチレンのカップは断熱性が高いため、水温と室温にどれほど差があっても、周囲の空気との熱のやり取りは無視できる
 - 水温が室温よりも高い状態で実験を開始すると、周囲の空気から水へ熱が移動するため、計算される熱量は本来の値より大きくなる
 - 電流を流す時間が長くなるほど、周囲の空気から水へ伝わる熱量は減少し、電熱線からの熱だけが正しく測定されるようになる
- 問6 各都道府県の耕地面積に対する田の面積の割合を算出した統計において、この数値が八十パーセントを超え、全国的にも特に高い水準にある東北地方の県はどこですか。(2021年 香川公立入試 類似)
- 秋田県
 - 長野県
 - 北海道
 - 宮崎県
- 問7 地球を北半球と南半球に分ける緯度0度の線である「赤道」が通過する場所について、正しい説明はどれですか。(2016年 香川公立入試 類似)
- 南米大陸北部のコロンビアやアフリカ大陸の中部を通過している。
 - アラビア半島のサウジアラビア付近を東西に通過している。
 - オーストラリア大陸の中央部を横断するように通過している。
 - ユーラシア大陸の南端にあるマレー半島を通過している。
- 問8 日本国憲法では、個人の身体の自由を保障するため、現行犯などの例外を除き、警察官や検察官が逮捕や捜索といった強制処分を行う際には、独立した立場にある裁判官が発行する許可状が必要となります。この書面を何といいますか。(2017年 香川公立入試 類似)
- 令状
 - 起訴状
 - 答弁書
 - 告訴状
- 問9 江戸幕府の対外政策が段階的に強化されていく過程において、1639年にポルトガル船の来航が禁止された後、1641年に平戸から長崎のある場所へとオランダ商館が移されたことで、いわゆる「鎖国」の体制が完成しました。このとき、オランダ商館が移された場所はどこですか。(2024年 香川公立入試 類似)
- 出島
 - 堺
 - 浦賀
 - 対馬
- 問10 聖徳太子の摂政就任から平安京遷都に至る日本の古代政治史において、645年の大化の改新よりも後に起きたできごととはどれか。次の中から選びなさい。(2019年 香川公立入試 類似)
- 大宝律令の制定
 - 十七条の憲法の制定
 - 冠位十二階の制定
 - 最初の遣隋使の派遣
- 問11 等高線が山から平地に向かって扇状に広がり、緩やかな傾斜を描いている地形では、土砂の粒が粗く「水はけが良い」という特徴があります。この土地の歴史的な利用方法として最も適切なものはどれですか。(2017年 香川公立入試 類似)
- 常に水を溜める必要があるため、大規模な水田として利用された。
 - 浸水しやすいため、住宅地を避け、主に工業用地として利用された。
 - 水が地中にしみ込みやすいため、ブドウやモモなどの果樹園として利用された。
 - 塩分を含んだ砂が堆積しているため、塩田として利用された。
- 問12 1965年に日本と大韓民国の間で結ばれ、両国の国交が正常化された際に締結された条約の名称として正しいものを選びなさい。(2024年 香川公立入試 類似)
- 日韓基本条約
 - 日ソ共同宣言
 - 日中共同声明
 - サンフランシスコ平和条約
- 問13 江戸時代の農業と流通に関して、干鰯(ほしか)という言葉を用いた説明として、歴史的背景をふまえた正しい記述はどれですか。(2022年 香川公立入試 類似)
- 貨幣経済が農村に浸透したことで、九十九里浜などで生産された干鰯が、商品作物の栽培に必要な金肥として広く購入されるようになった。
 - 幕府が享保の改革において食料自給率の向上を命じたため、干鰯は米の増産を目的とした安価な自給肥料として全国の農村に配布された。
 - 新田開発が限界に達したため、干鰯を海産資源としてではなく、そのまま食用として加工することで、飢饉対策の備蓄米の代わりに利用された。
 - 鎖国体制下で海外からの肥料輸入が途絶えたため、幕府は九十九里浜を直轄領として、干鰯を輸出専用の加工品として独占的に管理した。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 若い世代が早い段階から政治に関心を持ち、社会の担い手として主体的に政治に参加することを促すため	選挙権年齢の引き下げは、少子高齢化の影響で若者の人口が減る中、未来の社会を担う若者の声をより早く政治に反映させるために行われました。10歳代の投票率が46.8パーセントという数字は、当時の20歳代（30パーセント台）よりは高いものの、全世代の平均と比べると低い水準にあります。そのため、主催者教育の充実などを通じて、若者が自らの意思で政治に参加する環境づくりが求められています。
問2	答え 1 土偶	縄文時代の人々は、自然界のあらゆるものに靈魂が宿ると考えるアニミズムを信じていました。この時代に作られた土製の人形は、多くの場合、乳房や腹部が強調された女性の姿をしており、新しい生命の誕生や自然の再生、そして食物の豊作を願う呪術的な道具として使われたと考えられています。古墳時代に作られ、古墳の周囲に並べられた埴輪とは、時代も目的も異なる点に注意が必要です。
問3	答え 3 活断層	過去に繰り返しが生じ、将来も地震を引き起こす可能性がある断層は活断層と呼ばれます。日本列島およびその周辺には多くの活断層が存在しており、これらが活動することで内陸型の地震が発生します。プレート境界は巨大な岩板の境目を指し、地溝帯は断層運動によって生じた凹地を指すため、定義が異なります。
問4	答え 1 日本企業が中国などに進出し、現地で生産した製品を日本へ送る「逆輸入」が増えたため、中国が最大の輸入相手国となった。	日本の企業は、安価な労働力や広大な市場を求めて中国などのアジア諸国に工場を建設しました。これにより、現地で生産された衣類や家電製品などが日本へ輸入される「逆輸入」が活発化し、中国が日本の最大の輸入相手国となる要因の一つとなりました。このような生産拠点の海外移転は「産業の空洞化」という課題を生む一方で、アジア地域との経済的な結びつきを強める結果となっています。
問5	答え 1 実験開始時の水温が室温と同じであれば、実験の前半は周囲から熱を受け取り、後半は周囲へ熱を逃がすことで、誤差を相殺できる	温度上昇を測定する際、水温が室温より低いときは「周囲の空気から熱をもらう」状態になり、水温が室温より高くなると「周囲の空気へ熱が逃げる」状態になります。実験開始時の水温を室温に合わせておけば、加熱が進むにつれてこれら2つの現象が順に起こり、互いに影響を打ち消し合う（相殺する）形になるため、測定誤差を最小限に抑えることができます。
問6	答え 1 秋田県	秋田県は八郎潟の干拓などに代表されるように、大規模な稲作が盛んな地域です。そのため、耕地全体（田と畑の合計）に占める水田の割合が非常に高く、統計上も八十パーセントを超える顕著な数値を示しています。他の選択肢にある長野県や宮崎県などは、畑作や果樹栽培の比率がより高くなる傾向があります。
問7	答え 1 南米大陸北部のコロンビアやアフリカ大陸の中部を通過している。	赤道は地球の自転軸に対して垂直な、緯度0度の地点を結んだ大円です。この線は南米大陸の北部（コロンビア、エクアドル、ブラジルなど）や、アフリカ大陸の中部、東南アジアのインドネシアなどの島々を通過しています。サウジアラビア付近には北回帰線が、オーストラリア大陸中央部には南回帰線が通っており、これらは赤道とは異なります。
問8	答え 1 令状	司法権の独立に基づき、捜査を行う警察や検察とは別の立場にある裁判官が、その処分が妥当かどうかを事前に審査する仕組みです。これによって、国家権力による不当な身体拘束やプライバシーの侵害を防ぎ、憲法が保障する身体自由を保護しています。
問9	答え 1 出島	幕府は1639年にポルトガル船の来航を禁止した後、1641年に平戸のオランダ商館を長崎の出島に移しました。これにより、ヨーロッパで唯一貿易が許されたオランダ人と、中国（清）の船のみが長崎で取引を行う体制が整い、幕府による外交統制が確立されました。
問10	答え 1 大宝律令の制定	大化の改新（645年）によって始まった天皇中心の国づくりは、その後の律令制度の整備へと繋がります。大宝律令が制定されたのは701年であり、聖徳太子による改革（十七条の憲法、冠位十二階、遣隋使の派遣など）は大化の改新より以前のできごとです。
問1	答え 3 1 水が地中にしみ込みやすいため、ブドウやモモなどの果樹園として利用された。	扇状地は砂や礫（れき）などの粒が大きな堆積物で構成されているため、地表に水がとどまりにくい「水はけが良い」性質を持ちます。この性質は、水が不可欠な稲作には不向きですが、乾燥した土壌を好む果樹の栽培には非常に適しています。そのため、山梨県の甲府盆地などでは古くから果樹園が広がっています。
問1	答え 1 2 日韓基本条約	1965年に佐藤栄作内閣のもとで調印されました。この条約により、日本は大韓民国政府を朝鮮半島にある唯一の合法的な政府として認め、国交を樹立しました。同時に、無償・有償の経済協力を行うことなどで合意がなされました。
問1	答え 1 3 貨幣経済が農村に浸透したことで、九十九里浜などで生産された干鰯が、商品作物の栽培に必要な金肥として広く購入されるようになった。	江戸時代の農業は、刈敷（かりしき）などの自給肥料から、干鰯や油粕（あぶらかす）のように現金で購入する「金肥」へと移行しました。これは、農村に貨幣経済が浸透し、農民が綿花などの商品作物を売って得た現金で、より生産性の高い肥料を買うという循環が生まれたことを示しています。主要な産地である九十九里浜は、この経済サイクルを支える重要な拠点となりました。